

# 市三

# 民活動

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

# ニュース



三重県内各地で次々に生まれつつある  
市民活動支援センターや地域の市民活動ネットワークを紹介するコーナーです。

(特)地域づくり考房みなと **四日市市**

事務所を移転!新しいビルの名前は **アミ・ノット・スペース** です。

事務所を移転しました。四日市を南北に走る三滝通りを市役所からですと北上し、三滝川を越えてすぐ、通りの左側沿い、橋北保育園の手前の白い小さな3階建ての小さなビルです。1階は駐車場、2階は事務所、3階はまだ内装がされていない空間で、屋上も含めてどんな事務所にしようか夢いっぱい、と言ったところですが...

私たちのミッションであるNPOのためのNPOの観点から、ここを「みなと」の事務所だけでなく、市民活動団体の連絡先や事務局として役立てていただけたらと思います、ビルの名称を『アミ・ノット・スペース』としました。アミはネットワークの網であり友だちAmiの意味です。ノットは結び目です。センターと称するのはおこがましく、せめて人のネットワークの結び目になりたいと思って名付けました。ぜひお立ち寄りください。

私たちにはすでに地域のネットワークの拠点として、「こらぼ屋」があります。これはいわば玄関口であり、応接間です。市民団体はもちろんのこと、個人や行政、企業もあれば、1回こっきりのお客さんもあれば常連もみえるといったところでしょうか。それに比して「アミ・ノット・スペース」は、勝手口です。台所や居間と言えるかもしれません。市民活動団体が助け合って共同生活をしながら、新たなアミの目を広げていきたいと思っています。

本年度の事業の主なもの、昨年に引き続いての四日市市市民活動センターの管理運営に加え、日本財団の助成を受けて「循環者ファンド」と称するNPOへの資金サポートシステムの開発に取り組んでいきます。

このシステムは、NPOが取り組むプロジェクトを資金面で支援することを目的としており、その支援の元となる資金は広く市民の寄付を募ることとなりますが、残念なことに日本ではNPOに対する一般市民の認知度もまだまだ低く、寄付文化が未成熟なことに加え、長引く不況の影響で、NPOに対してどんどん寄付が集まってくるという状況にはありません。

今回、私たちが開発しようとしている「循環者ファンド」と名付けた資金サポートのシステムは、市民に対してさまざまなNPOの取り組みを紹介しながら、システムの中に「地域通貨」をツールとして取り入れることで市民が寄付をしやすい状況をつくり出し、さらには地域経済や環境問題にまでインパクトを与えようというものです。

システムを実際にスタートさせるまでには、消費者のネットワークの構築や支援事業者の開拓をはじめ法制面、税制面などたくさんのハードルを乗り越える必要がありますが、「循環者ファンド」はNPOが自分達の活動を社会に対してアピールしながら、自ら呼びかけて活動資金を募る行為を応援する「自助努力啓発型」のシステムであり、たくさんのNPOが力を合わせることでよりその実現性と実効性を高めることができます。

各分野のスペシャリストによるシステム開発協議会を組織して、今年1年をかけてシステムの整備を行ってまいりますが、そのプロセスをホームページなどを通じ、広く社会に向け公開することで、たくさんの方々のご意見も反映しながらシステム構築を行っていきたく考えています。

「循環者ファンド」のシステムについてはご連絡いただければ資料を送らせていただきます。  
(担当:常務理事 海山裕之)

所在地

512-0033 四日市市川原町26-13 アミ・ノット・スペース内

Tel.0593-31-0713 Fax.0593-31-0719

E-mail minato@m2.cty-net.ne.jp



アミ・ノット・スペースの外観です。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

発行  
514-0009  
津市羽所町700番地  
アスト津3階  
みえ市民活動ボランティアセンター  
Tel.059-222-5981  
Fax.059-222-5971  
E-mail open@mienpo.net  
県NPOチームホームページ  
<http://www.mienpo.net/>  
三重県のホームページ  
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動ニュースはこちらにあります!

【地域の市民活動センター等】津市市民活動センター(津市大門7-15 津センターバンス3階)/市民活動情報ネットワークすずかのぶどう 鈴鹿市白子駅前18-15 / 南勢町市民活動室連絡協議会(南勢町五ヶ所浦3917町民文化会館内)/特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会(伊勢市黒瀬町1323-4)/鳥羽NPOネットワークセンター(結(鳥羽市鳥羽1-3-8)/市民活動共同センター(桑名市中央町1-8東和ビル内)/四日市市市民活動センター(四日市市蔵町4-17)/アミ・ノット・スペース内(特)地域づくり考房みなと(四日市市川原町26-13)/寺子屋プロジェクト(四日市市天ヶ須4丁目9-19)/ウィリアム テルズ・アップル まちづくりセンター(上野市福居町3317番地)/みえ市民活動ボランティアセンター(津市羽所町700アスト津3階)/上野市中央公民館/上野市立図書館/上野市民ITサポートセンター((特)平成・伊賀@LAN事務所)/上野青年会議所/名張市立図書館/名張青年会議所/皇学館大学名張キャンパス/名張市総合福祉センター/エコリゾート赤目の森(名張市上三谷268-1)

【金融機関】百五銀行各店/三重銀行各店/三重県労働金庫各店

【行政機関等】三重県庁県民ホール(津市広明町13)/三重県地域機関(各県民局)桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南)/三重県民サービスセンター(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/齋宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県女性センター/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/各市町村役場

# イベントスケジュール

せ時間AM8:30~PM5:00) Fax.059-222-5971  
E-mail kokusai@pref.mie.jp

## 映画「あかね色の空を見たよ」試写会

とき/8月3日(土)AM10:00(2)PM1:30  
(3)PM7:00 合評会PM3:30~PM5:00

ところ/三重県教育文化会館6階ホール  
参加費/映画無料 但し、資料代500円  
内容/「あかね色の空を見たよ」は、小5~中3までの5年間の不登校を経て、定時制高校を卒業し、現在は岡山県で学校の技術校務員をされている堂野博之さんの手記を元にした劇映画。周りの人々から支えられて、やがて不登校を乗り越えていく姿は感動的です。あかね会はこの映画の自主上映を検討しながら、不登校の問題を自分事として考えていこうという、親や教師などの集まりです。  
申込方法/原則として事前申込。整理券をお渡しします。  
申込・問い合わせ先/すくーるひろば 担当:岡田 JTel.059-225-0567 E-mail manabi@zvtv.ne.jp

## 三重大留学生センター異文化理解講座「イスラーム社会と文化」

とき/8月4日(日)PM1:30~  
ところ/みえ県民交流センター(津駅東口アスト津3階)  
内容/イスラーム教徒の日本人女性パネリスト(ヤズミン河田尚子さん、ファティマ澤田文子さん)や、イスラーム社会でのジェンダーについての調査経験をもつ司会者を中心に、私たちのもつ「イスラームの女性」に関する誤解や偏見を見直しましょう。  
申込・問い合わせ先/三重大留学生センター教授花見槇子  
Tel.059-231-9697 E-mail hanami@cis.mie-u.ac.jp

## 「えこころ」な作家達~展

とき/8月4日(日)~25日(日)16日間(月・火休廊)  
ところ/伊賀まちかど博物館、アート&クラフト、ギャラリー30  
(阿山町槇山) 参加費/無料  
内容/アート・手づくり...それらを楽しむ人は、空間や環境にも結構敏感。そんなステキな気持ちを絵こころ・ECOこころ=「えこころ」と呼んでいます。地域のアーティストとITで交流する全国のアーティストが伊賀に集結。さらに、市民活動の仲間が多彩なイベントを用意。アート・手づくり交流のための地域通貨「えこころ」も配布されます。  
【STAGE1】8月4日(日)~25日(日)  
えこころなアーティスト達の作品共演  
【STAGE2】8月16日(金)~25日(日)(第一部との並行開催)  
壁で読む絵本&壁で見る絵葉書+カードのある雑貨  
【STAGE3】インターネットギャラリー <http://g-ring.com/020803/>  
【OPTION】8月4日(日)&17日(土)伊賀圏内で活躍中のライブユニットMCスパイスライブ  
8月24日(土)親子でアート体験隊  
申込・問い合わせ先/芸術交流活性グループえこころ倶楽部  
(下猶茂樹) Tel.0595-52-3845  
ホームページ <http://g-ring.com/ecocoro/index2.html>  
ギャラリー30 Tel.0595-42-1260  
ホームページ <http://www.e-net.or.jp/user/g30/>

## 三重県・スペインバレンシア州姉妹提携10周年記念イベント Hola! Valencia en Mie (オラ!バレンシア・エン・ミエ)

とき/8月11日(日)AM10:00~PM5:30  
ところ/みえ県民交流センター(津駅東口アスト津3階)  
参加費/タイル絵付け教室...時計5900円・タオル掛け3400円、パエリアクッキング1000円  
内容/バレンシア(スペイン)の基礎知識紹介やお国自慢のトークショーのほか、クイズやスペインバレンシアタイル絵付け教室、フラメンコショーなどを行います。詳細はお問い合わせください。  
申込方法/スペインバレンシアタイル絵付け教室とパエリアクッキングセミナーは事前申込が必要です。  
申込・問い合わせ先/514-0009 津市羽所町700 アスト津3F みえ市民活動ボランティアセンター内 県民スペイン・バレンシア州交流会実行委員会 Tel.059-222-5995(問い合わせ

## 第15回自閉症児の理解を求めて講演会 自閉症者の就労支援~ジョブコーチに学ぶ~

とき/8月22日(木)開場PM1:45  
ところ/三重県総合文化センター フレンテみえ多目的ホール  
参加費/無料(資料代を別途いただく場合があります)  
内容/自閉症という個性を持った人たちは、適切でセンスの良いジョブコーチのサポートを受けることで、持っている力を精一杯発揮でき、社会に貢献できる人が少なくありません。そんなところも含め、自閉症という障害を持つ人たちが就労による社会参加という目標を持って育つための支援についての講師のお話は、本人や親たちにとっても励みになります。ぜひ講演会への参加をお願いします。講師は明星大学助教授の梅永雄二さんです。  
申込・問い合わせ先/社団法人日本自閉症協会三重県支部  
Tel.&Fax.059-234-9477

## デザインセミナー

とき/8月23日(金)PM3:00~PM5:00 参加費/無料  
ところ/メッセウイング・みえ2階デザイン開発室  
内容/「紙」について理解を深めるためのセミナーです。  
【テーマ】紙のエコ・コンセプトと環境情報  
(1)目的による紙の使い分けやデザインが活きる紙の選び方。  
(2)紙を取りまく環境情報とリサイクルの仕組み。  
(3)新開発ペーパーの紹介。  
申込・問い合わせ先/NPO法人三重県デザイン協会  
Tel.059-213-7725 Fax.059-213-7726  
E-mail mda@fancy.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/mda/>

## 森の教室NO.3「ゴミ姫の冒険・いっしょにあそぼう」

~夏休みの自由研究もうひとがんばり~  
とき/8月24日(土)AM9:00~PM3:00(雨天8月25日)  
ところ/内部JA駐車場(四日市采女町)AM8:40集合  
参加費/大人1000円 子ども500円 3歳以下は無料  
内容/加藤牧場の牛さんの話を聞き、ミタ農家で稲刈り体験。ゴミ姫(家庭生ゴミを独自のアイデアで、肥料や堆肥にしたもの)のつくった野菜で牛丼と花オクラゼリーをつかって昼食。その後もわら細工、草木染めなどもりだくさんの企画です。  
持ち物/水筒、着替え、保険証のコピー、常備薬、作品やゴミを入れる袋  
募集人数/50人(応募者多数の場合、抽選)  
申込方法/住所、氏名(参加者全員)、年齢、電話番号、Fax番号を記入し、電話、Fax、往復はがき、E-mailで下記まで。  
申込・問い合わせ先/510-0954 四日市市沖の島町2番8-404号 NPOセラフィック「森の教室」 Tel.&Fax.0593-55-3984 E-mail haruru@fine.ocn.ne.jp

## 『テニスがんばるネット』子供無料体験テニス教室

とき/8月27日(火)、28日(水)、29日(木)、30日(金)  
キッズ(5歳児より)PM4:00~小学生PM4:50~中学生PM5:55~ 参加費/無料  
ところ/県営鈴鹿スポーツガーデンテニスコート  
内容/テニス&スポーツを通じて、指導者の養成・研修と普及活動を行っている『エス・サプライ』ではテニスを通じて青少年の健全育成、ふれあいがなされるよう「子供テニス無料体験教室」を開催します。なお、指導者など一緒に活動して下さる方も募集中です。  
募集人数/50人程度(キッズ、小学生、中学生)  
主催・申込・問い合わせ先/スポーツNPO法人「エス・サプライ」  
Tel.059-230-2284

## CAPみえ5周年記念事業 エンパワメント~わたしの力を信じて~

とき/9月1日(日)PM1:00 ところ/桑名市体育館会議室  
内容/CAPみえでは5周年を記念して、障害を持つ人の自立を

サポートするヒューマンケア協会のピアカウンセラーであり、国立の自立生活センター「援助為(えんじょい)」の代表である安積遊歩さんの講演会と、三重県上野保健所長の西口裕さんとの対談を行います。CAPの理念であるエンパワメントと一緒に考えましょう。

申込・問い合わせ先 / CAPみえ事務局 Tel.&Fax.0593-83-4731 携帯090-6089-7134

## ネットワークのよびかけ

### 2002年夏 スペース プロジェクト いっしょに家を建てよう!建築ボランティア募集

私たちが体験ひろば こどもスペース四日市は子どもたちを中心にいろいろな年代の人が交流する場となる建物を建築する計画(スペースプロジェクト)をたて、すでに着工しています。ウイークデイは仕事をすませ、土曜・日曜は小学生以上の親子が建築体験をする「トムソーヤ大作戦」を実施します。すばらしい職人のみなさんや新しい仲間と一緒に、この夏家を建てませんか?対象は中学生以上で、ものづくりに興味のある方ならどなたでもOKです。

とき / 8月 ところ / 四日市市波木町大字坂向  
仕事内容 / (1)建築工事...内部杉板張り、ボード張り、床板張り  
(2)建築体験サポーター

申込・問い合わせ先 / 四日市市笹川8-43-2 NPO法人体験ひろば こどもスペース四日市 Tel.&Fax.0593-21-0883 E-mail m.t.3730@jeans.ocn.ne.jp

### 市民活動をしている方のための市民活動NPO講座(4回連続) ~津市のネットワークづくりを考える~

第1~3回は、講師の方にお話をうかがった後、意見交換、交流会を行います。第4回はまとめとしてワークショップを行い、津市のネットワークづくり・津市市民活動センターの役割などを全員で考えます。

とき / 各日ともPM1:00~PM4:00(全4回)  
【第1回】8月24日(土)NPOとは...山田桂一郎さん(津市出身、環境省環境カウンセラー) / 【第2回】9月28日(土)ミッションをかたちに「竹村浩さん(特)津子どもNPOセンター事務局長) / 【第3回】10月26日(土)協働について「森西宏巳さん(三重県NPO室主幹) / 【第4回】11月9日(土)ワークショップとまとめ

ところ / 津市市民活動センター 2階会議室  
参加費 / 2,000円(部分参加1回500円) 交流会参加費含む  
募集人数 / 30人(事前予約要)  
主催・申込・問い合わせ先 / 津市大門7-15 津市市民活動センター運営委員会 Tel.059-213-7200 Fax.059-213-7201 E-mail tsusimin@zvtv.ne.jp

### 地産地消ネットワークみえプロジェクト活動募集(後期)

地産地消運動を多くの方に理解していただき、県民運動として盛り上げていくため、広く地産地消ネットワークみえの会員の募集を行うとともに、会員の地産地消に関する活動を募集し、その活動に対し内容を審査のうえ、30万円を上限に総額750万円(前年当初予算額300万円)の範囲内で経費を支給します。

【募集概要】  
募集対象者 / 地産地消ネットワークみえ会員(新規参加者も可)  
募集期間 / 8月19日(月)~9月13日(金)  
対象となる活動 / 地元の食材を学校給食に活用する取り組み。消費者と生産者の交流を進める取り組み。地元食材を使った料理教室等の開催、台所の生ゴミを堆肥化し、地域の農地に還元する取り組みなど、地産地消運動を拡大していく活動です。  
申込方法 / 申請書類を地産地消ネットワークみえへ提出。(郵送可)申請用紙は、県久居庁舎内の(財)三重県農林水産支援センターのほか、各県民局農林(水産)商工部でお渡ししています。  
申込・問い合わせ先 / 地産地消ネットワークみえ事務局  
Tel.059-259-0859 Fax.059-259-0862  
E-mail tisantisho-mie@mate.pref.mie.jp  
ホームページ http://mie.ecodes.ne.jp/titi/

~グループ活動の「もう一步」を応援します~

## “グループ力”UP!講座受講者募集

市民活動グループの地域での更なる活動の一步を応援するため、グループ活動におけるさまざまな課題の整理、課題解決のプログラムを実施し、グループ全体のエンパワメント(能力アップ)を図ることをねらいに講座を開講します。講師は企画編集事務所「言葉工房」代表の吐山継彦さん。対象は県内で市民活動に取り組んでいる方で、原則として全回受講可能な方です。

とき / AM10:00~PM4:00(最終日のみPM3:00)  
9月14日(土)「男女共同参画」時代の市民活動」  
9月21日(土)「グループワークによる変革と創造」  
9月28日(土)「市民活動の創造力・企画力」  
10月12日(土)「リーダーシップとフォローシップ」  
10月19日(土)「これが大切!講座のふり返り」  
ところ / 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」セミナー室A・C  
募集人数 / 40人程度 応募締切 / 8月20日(火)  
申込方法 / 申込書を郵送、Fax、E-mailにて下記まで。  
申込・問い合わせ先 / 514-0061 津市一身田上津部田1234番地 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」(担当:澤田) Tel.059-233-1130 Fax.059-233-1135 E-mail frente@center-mie.or.jp

## ライトミュージックフェスティバル (第14回LMF)出演バンドを募集中!

軽音楽の振興を目的に毎年行われ、三重県で活動するアマチュアミュージシャンの「憧れのステージ」と呼ばれているフェスティバルを、今年は12月21日(土)嬉野町ふるさと会館大ホールで開催します。プロゲストに、松阪市出身、嬉野町育ちのロックバンド「wonderhead」を迎え、クリスマス前の夜を、華麗に楽しく盛り上げます。  
応募締切 / 9月8日(日) 必着 郵送の場合は、同日消印有効  
応募資格 / 主要メンバーが県内に居住、または、勤務しているアマチュアで、社会人が中学生以上のグループ、個人。  
応募曲 / オリジナル、コピーを問わないが、登録したメンバーでライブ演奏できるもの。 発表 / 9月下旬に直接通知。  
申込方法 / チラシ兼応募用紙は、県内市町村の文化担当課や楽器店・ライブハウス・練習スタジオなどに置かれています。  
申込・問い合わせ先 / 515-2332 一志郡嬉野町津屋城1420-1 三重県軽音楽振興協議会(K-Net)事務局  
Tel.0598-42-6656  
515-2323 一志郡嬉野町権現前423-88 嬉野町ふるさと会館 Tel.0598-42-7000  
515-2322 一志郡嬉野町須賀1430 嬉野町教育委員会生涯学習室 Tel.0598-48-3822

## みなさんへのお知らせ

### 【NPOチームから】

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は2団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO担当及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。  
認証申請団体  
(平成14年7月15日現在申請数137(解散法人2を除く)、認証数130)  
(1)名称、(2)申請年月日、(3)代表者の氏名、(4)法人の事務所の所在地、(5)縦覧期間、(6)認証の種別、(7)定款に記載された目的。  
(1)特定非営利活動法人Gold Athletes (2)平成14年6月19日  
(3)伊藤智也 (4)平成14年8月19日まで (5)設立  
(6)鈴鹿市安塚町1350番地の41 (7)この法人の目的は、次のとおりとする。1)身体障害者のスポーツ競技において、プロ選手としての地位を確立させることにより、身体障害者の経済的・精神的な自立を促すこと。2)身体障害児に対して、スポーツ競技への参加を促すことにより、次の世代を担うプロ選手の育成を図ると同時に、健全育成を図ること。3)広く一般の身体障害者が外出しやすい環境を整えるために、建物や道路などに対して設計上のアドバイスを行うことにより、福祉の増進及びまちづくりの推進を図ること。  
(1)特定非営利活動法人三重にフリースクールを作る会

(2)平成14年6月19日 (3)石山佳秀  
(4)志摩郡阿児町甲賀2288番地2 (5)平成14年6月19日まで  
(6)設立 (7)この法人は、フリースクールの設立・運営及び県内にある各フリースペースとの連携を進める事業を行い、不登校の子どもとレギュラースクール以外の学びの場を求める子どもに対して、学びの場を保障・拡大し、子どもの成長の支援と子どもを主体とした教育の創造・発展に寄与することを目的とする。  
(平成14年6月16日から平成14年7月15日申請分)

成立した特定非営利活動法人(登記年月日)  
特定非営利活動法人紀北くまの道(平成14年6月7日)  
特定非営利活動法人国際教育機関(平成14年6月18日)  
特定非営利活動法人グリーンアップル(平成14年6月18日)  
特定非営利活動法人小規模多機能サービス宅老所紫苑(平成14年6月25日)  
(平成14年6月16日から平成14年7月15日届出分)

# 助成金 ニュース

## 損保ジャパン記念財団・環境財団

受付締切/両財団とも7月31日(水)消印有効  
助成の目的/両財団とも、NPO法人設立の資金援助です。  
【損保ジャパン記念財団～社会福祉～】  
助成の対象となる団体/社会福祉分野でNPO法人の設立を計画している団体。ただし、平成14年度中に設立認証申請を行うことを原則とします。  
助成の対象となる活動/障害者・高齢者の主として在宅福祉に関する活動。  
助成の額/1団体30万円 総額3000万円  
応募方法/助成申請書を下記までFaxで請求し、郵送で提出。  
問い合わせ先/(財)損保ジャパン記念財団 102-0073 東京都千代田区九段北4-2-1 大成火災本店ビル4階 Tel.03-3222-3622 Fax.03-3222-3634 ホームページ <http://www.sompo-japan.co.jp/foundation>

【損保ジャパン環境財団～環境～】  
助成の対象となる団体/環境分野でNPO法人の設立を計画している団体。ただし、助成後1年以内に設立認証申請を行うことを原則とします。  
助成の対象となる活動/環境保全に関する活動。  
助成の額/1団体30万円 総額450万円  
応募方法/助成申請書をホームページからダウンロードし、郵送で提出。  
問い合わせ先/(財)損保ジャパン環境財団 100-0004 東京都千代田区大手町1-5-4 大手町フィナンシャルセンター17階 Tel.03-5220-3570 Fax.03-3201-0558 ホームページ <http://www.sjef.org>

## ファイザープログラム 心とからだのヘルスケアに関する市民活動支援

受付締切/8月13日(火)消印有効  
助成の目的/「心とからだのヘルスケア」の領域で活躍する市民活動団体による「健やかな明日・健やかなコミュニティ」をつくることへの試みを支援することを目的としています。健やかな生活を追求するとともに、未来に向けての長期的な展望のある取り組みへの支援を意図しています。ここでいづ「ヘルスケア」とは、保健・医療・福祉・生活を一体としてとらえ、充実した人生、つまり生き方そのものへのケアをさします。また、「コミュニティ」とは、特定の地域社会だけでなく、共通の思いや立場による人々の集まりを含むこととします。  
助成の対象となる団体/1、非営利団体であること 法人格の種類や有無は問いません。2、日本国内に活動拠点があること。3、原則として2年以上の活動実績があること。4、団体の目的や活動内容が、政治・宗教などの目的に偏っていないこと。  
助成の対象となる活動/今年度の重点課題は以下のものです。ただし、ここにあげた内容以外のプロジェクトについても上記の助成の目的(プログラムの主旨)に合うもので高い評価を受ければ助成の対象になります。  
1、成長過程にある人たちの心身の発達を支援する活動...主に10代がかかえる問題を克服し、生きる喜びをもつことを助けるもの。  
2、社会的な受け皿がないために保健・医療が受けられない人たちの心身のケアを支援する活動...外国人、路上生活者、PTSD(心的外傷後ストレス障害)の人たちなどを対象とするもの。  
3、障害を持つ人や療養にある人たちの充実した生き方を支援する活動...身体障害・知的障害・精神障害などの人々、難病・長期疾病にある人たちの社会生活を豊かにするもの。  
対象事業の期間/平成15年1月1日～12月31日  
助成の額/1件あたり上限300万円。今年度は15件程度の予定。  
応募方法/申請用紙はインターネットまたは郵送にて入手できます。インターネットの場合は下記からダウンロード。郵送の場合は「申請用紙希望」と明記の上、氏名、住所(郵便番号も)電話番号を添えて、Faxまたはハガキで申請してください。なお、申請書類は下記まで郵送または宅配便で送ってください。

問い合わせ先/ファイザー製薬株式会社 企業文化部(担当/田村)  
163-0461 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル内 私書箱226  
号 Tel.03-3344-7524 Fax.03-3344-7215  
ホームページ <http://www.pfizer.co.jp>

## (財)イオン環境財団

受付締切/8月31日(土)必着  
助成の対象となる団体・個人/1、環境保全活動を継続的に行う団体または個人。2、日本の個人・団体の推薦を得ていること。(推薦者は環境問題に造詣の深い学識者、あるいは適切と思われる関連分野の専門家など)3、申請される団体または個人が、海外在住の場合は、窓口担当者が日本在住の団体または個人であること。  
助成の対象となる活動/テーマは「地球の未来を守るために」開発途上国における環境保全活動のほか、次にあげる国内外の環境保全活動が対象。  
A/植樹・緑化・砂漠化防止 B/野生生物保護・生態系保全  
C/自然環境の浄化 D/環境情報の収集提供 E/環境教育活動  
F/国際環境会議参加など Z/その他、地球環境保全活動  
助成対象事業の期間/原則として平成14年11月から1年  
助成の額/総額1億円  
応募方法/申請用紙はホームページからダウンロードするか、申請者の住所、氏名、電話番号を記入し140円切手を同封のうえ下記へ申込みます。申請用紙に必要事項を日本語で記入し、下記まで郵送。インターネットまたはFaxによる助成申請書の送信は受け付けられません。  
申込・問い合わせ先/(財)イオン環境財団 助成先選考委員会事務局  
261-8515 千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1イオンタワー内  
Tel.043-212-6022 Fax.043-212-6815  
ホームページ <http://www.aeongroup.net/ef/>

## 特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラム・特定非営利活動法人地球と未来の環境基金・松下電器産業株式会社 子ども&環境サポーターズ マッチング基金

受付期間/7月1日(月)～8月31日(土)消印有効  
【子どもサポーターズ マッチング基金】  
助成の対象となる団体/(1)法人格の有無を問わず、日本国内に活動拠点を有する団体(NPO/NGO)(2)原則として、当該事業分野における2年間以上の活動実績を有する団体。(3)青少年のニーズに基づき、青少年の自立と健全な成長に資する事業を行っている団体。(4)国籍を問わず、日本国内に在住する、主として5～25才の青少年を対象とした事業を継続的に実施している団体。他  
助成の対象となる活動/(1)団体の継続能力の強化や効率化、管理能力の強化など、長期的な効果が期待され、「団体の基盤強化」に資する事業。(2)申請団体が実施している事業の、学習機材の整備やスタッフ研修など、長期的な効果が期待され、「事業の質的向上」に資する事業。(3)申請事業の予算総額の内、3割以上を本助成金以外で調達見込みのある事業。  
対象事業の期間/平成15年1月1日～12月31日  
助成の額/最高で150万円。  
応募方法/申請書類はホームページからダウンロードするか、下記までE-mail、Fax、電話にて申込んでください。  
問い合わせ先/特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラム内「子どもサポーターズ マッチング基金」事務局 108-0074 東京都港区高輪4-10-63-202(担当:鈴木) Tel.03-3440-3373 Fax.03-3440-4447 E-mail [ysiyfjpn@gol.com](mailto:ysiyfjpn@gol.com) ホームページ 6月30日まで <http://www.IYFNET-JP.org/> 7月1日から <http://www.JIYD.org>  
【環境サポーターズ マッチング基金】  
助成の対象となる団体/(1)法人格の有無を問わず、日本国内に活動拠点を有する団体(NPO/NGO)(2)原則として、当該事業分野における2年間以上の活動実績を有する団体。(3)エコライフの推進を主眼とした日本国内での活動を通じ、環境問題に取り組む団体。(4)定款または寄付行為などの規約を有し、金銭の管理を確実に実行する団体。他  
助成の対象となる活動/(1)団体の事業運営能力の強化、効率化、組織管理力(経理、法務)の強化など、長期的な効果が期待され、「団体の基盤強化」に資する事業。(2)申請団体が実施している事業の、運営資源(特にソフト面)の整備やスタッフのスキルアップなど、長期的な効果が期待され、「事業の質的向上」に資する事業。(3)申請事業の予算総額の内、3割以上を本助成金以外で調達見込みのある事業。  
対象事業の期間/平成15年1月1日～12月31日  
助成の額/1件あたり100万円。  
応募方法/申請書類はホームページからダウンロードするか、下記までE-mail、Faxにて申込んでください。  
問い合わせ先/特定非営利活動法人地球と未来の環境基金内「環境サポーターズ マッチング基金」事務局 107-0052 東京都港区赤坂4-

米日財団 日米相互理解プロジェクト助成(コミュニケーション/世論)  
受付締切/8月31日(土)  
助成の対象となる団体/無制限です。海外日本人、在日外国人、海外外国人も応募できます。ただし、個人や営利団体は対象外です。  
助成の対象となる活動/コミュニケーション/世論;日米両国民の相互理解のため、メディア、非営利団体、世論調査、またオピニオン・リーダーなどの各分野におけるさまざまなプロジェクトを通じ、人物、情報、アイデアを交換す

る機会を提供するもの。  
応募方法/直接、財団に申請してください。専用の申請用紙はありません。  
問い合わせ先/米日財団 107-0052 東京都港区赤坂1-14-2  
霊南坂ビル1階 Tel.03-3586-0541 Fax.03-3586-1128 ホームページ http://www.us-jf.org  
助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。  
財団法人 助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858  
ホームページ http://www.jfc.or.jp/



## 北勢地区

特定非営利活動法人 地域づくり考房 みなと  
辻本晴美  
harutuji@m2.cty-net.ne.jp(7/1よりアドレス変更致しました)

### 「北勢地区は、なんかにぎやかになってきました」

四日市・諏訪公園にあるレトロな建物を、生まれかわらそうという計画が進んでいます。現在は、児童館として利用されているのですが、企画委員を募集してより多くの人に親まれる場所にするための取り組みが始まりました。この企画にかかわっておられる駒田さんから、市民活動ニュース7月号(6月25日発行)の服部則仁さんのコメントに対してご意見をお寄せいただきました。

服部さんのコメントのうち、特に「(1)自立した市民が中心の社会をつくる夢を共有します」について  
1、「あたりまえのことがあたりまえにできる」社会の到来  
2、愛・自己責任に加え、ネットワークを活用し、直面する問題を解決していく  
3、市民と行政がきちんと協働するための、歓迎すべき行政内部の動き

駒田私見です。服部さん同様「(1)自立した市民が中心の社会をつくる夢を共有します」について  
1、自立の意味を問い直し、自立した都市や地域が、自立した市民とともに、実現すべき社会の課題に取り組む。  
2、課題達成のプロセスと評価基準を共通認識し、あとは

市民・企業・個人とも行政が各分野で実現に向けた取り組みを進める。  
3、次の2つの点で、期待したい  
・行政職員が、自立した市民でもあるよう積極的にネットワークを広げる場  
・自立した都市や地域を考える上でニーズを探す場  
ただし、これは協働センターにのみ期待される役割ではない。各地域の市民活動センターにも、同様の期待を寄せている。

この他にもうひとつにぎやかしくなってきた話題は、四日市を舞台に映画づくりの計画が進んでいることです。タイトルは「いつれの森か青き海(仮称)」。来春の上映目指して制作準備委員会がスタートしました。監督さんは、四日市出身の方です。タイトルから出てくるイメージは、青々とした風景。主人公は、16歳の女の子です。「みなと」とお手伝いを頼まれました。エキストラ?チケット売り?がお手伝いの中身かな。事務所の場所も提供します。これもひとつの協働の形かなと思います。目に見える形で、物事が進んでいくのに、少しほっとしています。

## 伊賀地区

### WTAまちづくりセンター情報 No.3

〒518-0867 上野市福居町3317  
tel: 0595-24-7612, 090-9226-1526  
fax: 0595-24-7613 せせぎし 中盛 IT

勉強会に行きますよ!!

あ!! (行こうよ!)

あ!! (行こうよ!)

あ!! (行こうよ!)

あ!! (行こうよ!)

これには「夏ぞおこー。夏だてしてませい。クラーのまきぎもいんどなりまうので、会をうけて下さいね!!」

**12は1つゆ**

今月のテーマは「社会教育」について。この活動が主役の人、そうじゃない人も、「社会教育」とテーマに合うませい。お互いの中にあそびあそびのぞけたり、もどより身近に13んな活動を感じたりまきぎが「自分に関係のないこと」は? 1つもないんだから...

**8月9日 19:00~21:30**

**よ3つうとどい**

あなたの中で活動が対面をなすか。向座など、出せろ場が「ありますか?」13んなアパの人が集まれば、13んなアパイスト体験もまけるも!!

せま、ご参加下さい!!

**8月30日 19:00~21:30**

伊賀県民局4F 中会議室2号

**おの報告**

6月のよびかきは2人でした。1時間、(はい)現状や仕事の話は「花が咲きました」7月前半は「保健・医療・福祉」とテーマ。各分野で活動している方たちの出立、た事例や質疑、感じている問題点などを話し合い、お互いにはりふだいは自分たちの中にもかかっていることへ気がつき、たよりに思っています。新しい出会いの場にもなり、あ、という向の2時間半でした。次回の日程があれば、また「かた」を出して下さいね!! あまっています!!

## 「伊勢志摩みらいづくり民間支援事業」公開審査会が行われました!

### ■公開審査会の様子



①プレゼンテーション  
各グループ持ち時間3分で、活動の目的・内容・効果を発表



②審査第一段階  
合格と判断する事業に対し、審査員それぞれが自分の名前入りのシール(10枚)を表に貼っていき、シールの多い順に合格グループを選出。事業費の合計が助成総額に達したら終わり



**結果発表!**  
15団体の申請に対して、8団体が助成を受けられることになりました

③審査第二段階  
第一段階で選出された全ての事業に対し、審査員ひとり一人が助成総額15万円を振り分けて表に記入。最後に審査員全員の平均金額を計算して助成額を決定

伊勢志摩みらいづくり民間支援事業とは、経済支援が必要と思われる地域の市民活動の取り組みに対し、伊勢志摩みらいづくり委員会が経費の一部を助成するもので、今年で第2回目となります。様々な立場から選ばれた審査員のまえて、申請グループがそれぞれの取り組みのプレゼンテーションをし、審査も公開で行われます。助成金額は総額135万円。1つの事業に対しては5〜30万円で活動経費全体の2分の1以内。伊勢志摩地域で活動するもので伊勢志摩生活創造圏ビジョンに合っている事業のなかから、事業がビジョンの趣旨、目的に合っているか? 独自性があるか? 助成による事業の広がりがあるのか? などが審査の大きなポイントとなりました。

### ■なぜ公開審査会なの?

できるだけオープンにすることで、申請者に審査の内容が分かるようにしたい! 他の団体の事業も知って欲しい! また、市民団体としてプレゼンテーションをする力をつけてもらえれば...などの思いから、公開審査会という方法が取り入れられるようになりました

### ※伊勢志摩みらいづくり委員会とは...

地域住民、市町村、県等の連携・協働により、伊勢志摩生活創造圏ビジョンの理念である「きらり」と輝く伊勢志摩のみらいづくりを推進するため平成12年に設立し、作業部会・管理評価部会・事業推進部会・PR部会・ネットワーク部会などの委員会体制をとって活動しています。

【問合せ先】伊勢志摩みらいづくり委員会事務局  
TEL. 0595-27-5289 (三重県南勢志摩県民局企画調整部内)  
<http://www.pref.mie.jp/NKIKAKU/HP/>

### ■公開審査会を終えて...

初めての試みだった昨年度に比べ、今年度はより多くのグループから応募があった事、申請グループによるプレゼンテーションが格段にうまくなっていた事などが、印象的でした。また、もう少し助成総額を増やしたい! 不合格の申請者と話のできる場をつくりたい! これから始めようとするグループと実績のあるグループを分けて審査できるようにしたい! などを今後の課題として感じました。来年度も楽しい公開審査会にできれば...と思います。

(伊勢志摩みらいづくり委員会/管理評価部会 岩佐政徳)

# 志摩地区

志摩市民活動通信・SANPO  
517-0502 志摩郡阿児町神明764-165  
志摩サイバーベースセンター310号室SURF内  
Tel.&Fax.0599-43-4564

今回は、志摩市民活動通信が取材した、志摩地区・子育てグループの紹介です。

### 太陽ランド(阿児町)

小さな子どもを持つお母さん同士、お友だちになりたいと考えています。子どもと一緒に紙芝居を見たり歌ったり踊ったり、楽しい時間を過ごしています。



### いちごの会(阿児町)

阿児町志島地区の子育て支援として、地域の方や保護者の方に参加いただいています。地域の方たちのふれあいの場づくりを目的としています。年間を通してイベントも開催しています。

### おもちゃ図書館 キラキラ星(阿児町)

障害児が主人公の遊び場です。おもちゃで互いに楽しみながら、心の交流を感じる温かく元気な活動を行っています。



### ぴよぴよ(阿児町)

子育て中の方や子育てに興味がある方が対象です。子どもたちの交流と子育てについての悩みなどを話し合える場をつくることにより、互いに子育てが行いやすい環境づくりを目的としています。



### 人形劇たんぼぼ(磯部町)

人形劇や楽器演奏、影絵やクイズなどを幼稚園や学校、図書館などで行っています。夢や希望、そしてやさしさがたんぼぼの綿毛のようにみんなのところに届きますように!

### 小さな芽の会(磯部町)

毎月1回磯部町の図書館で、本や紙芝居の読み聞かせや手遊び歌などを行っています。小さな子どもから小学生まで楽しく参加しています。



### のぞみ会(磯部町)

保育所入所前の親子が対象。天気の良い日は散歩したり、おやつづくりや手遊び歌など親子のふれあいを大切にしながらいろいろな活動をしています。

### 志摩市民活動通信 SANPO情報

ホームページをリニューアルしました!!  
<http://www.sanpo.info>

先月、6/14に三重テレビの「エムテレ」に出演!

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。アイパートナーの前川賢一さんからリレーのバトンを受け取ったのはWith A Will代表の名島さん。一見、コワモテの外見の後ろには、友人はもちろん、障害を持った人への優しさが溢れています。

**何も知らずに入った福祉の世界**

……名島さんは昔から福祉に興味があったのですか？

いろんな仕事に興味があって、高校時代にたくさんアルバイトをしました。でも福祉関係のバイトって無いですよね。それで一度はやってみたくらいには思っていたんです。仕事内容とかはまったく知りませんでした。

……困ったこととかは？

あんまり無くて、自然に入れた仕事のような気がします。当初は3年で転職しようと思っていたのが、はまってしまったというか…。

……はまった原因は？

10年前から、福祉という分野が変わり始め、ここ2、3年では大きく変化しました。そのなかにいたから、よけいに楽しく感じたのかな。あと、僕が仕事を始めた時は、施設も開設1年目で基盤もほとんどできていない状態だったので、自分たちの意見がカタチになりやすかったんです。例えば夏祭り。普通、施設の夏祭りといえば模擬店が3つくらいあるだけなんです。僕のところは町の祭りと同じように模擬店を15店くらい入れて、バンド演奏もあるんですよ。今まで自分たちが普通にしていたことを、施設のなかでも当たり前のようにやっていきかけたんです。

**With A Will(ウイズアウィル)の意味は「本気」!**

……With A Willを施設とは別につくろうと思ったのは？

信頼できる仲間と何かひとつのことをやりたいとずっと思っていて、その何かを探していたんです。自分が福祉に関わったことで、それが地域福祉だったと気が付きました。施設のボランティアに来てくれていた仲間もそのことがわかったようで、「今がその時」と、平成13年12月にNPO法人の申請をしました。まず最初に、福祉の仕事関係で仲良くなった人に声をかけ、理事になってもらいました。

……With A Willの活動内容を教えてください。

障害者の居宅生活支援事業。簡単に言えば、身体障害者や自閉傾向の方をいろんな形でサポートしていこうという団体です。行政にもさまざまな支援のシステムがありますが、それよりもっと気軽に使ってもらえるサービスを目指しています。行政関係のサービスは手続きに手間がかかったり、きちんとした理由が無いと利用できない

特定非営利活動法人 With A Will代表



**名島 健** さんに聞く

かったりすることがありますから。ちなみにWith A Willとは、「本気」という意味です。

……サービス内容は？

ホームヘルプ事業と、ちょっとケアサービスが大きな柱です。ホームヘルプは障害を持った人を対象にしたもので利用料金の基本は1時間で1000円。ちょっとケアは障害者の方だけでなく、その家族の方にもゆとりを提供したいと思ってやっているものです。

……具体的にはどんなことをするのですか？

先日は電車好きの障害者の方と一緒に名古屋で新幹線を1時間ぐらい見てきました。公的サービスの場合、人を預かる場合でも10~20人を一つに集めてケアすることがほとんどだと思うのですが、With A Willでは個別です。向かい合ううちにその人が好きなこと、普段の生活や興味の方向、保護者の方がどんなことをさせてあげたいと思っているのか、わかってくるでしょう。本人や家族の意志を知って、自分たちもその望みに合うようにしたいんです。

……家族のケアはどのようなことをするのですか？

「私子どもを見ていたいから、食事をつくって欲しい」というものもK。それも一つの家族支援でしょう。障害者の方を預かったり、ケアすることだけが僕らのサービスでは無く、障害を持つ人の生活に関することすべてを、当たり前のようにサポートしていきたいのです。

……利用者の数は？

サービス開始から数カ月経ちましたが、確実に増えています。夏休みは大変でしょうね。今も学校が週5日制になったので大変です。

……名島さんは職員として施設の仕事を続けているんですよね。施設長が理解があり、両立を認めてもらっています。施設での勤務が終わってから、プライベートな時間にWith A Willの仕事をしています。そういう意味ではありがたい環境です。スタッフのなかにもプライベートの時間を使ってWith A Willの活動をしてくれている人が何人かいます。

……1日に二人分働いているようなものですね。大変でしょう？

僕も、しんどくなってきました(笑)。こういうインタビューだと「大変じゃない」とみんな言いますが、実際はものすごく大変(笑)。僕はほとんど事務の仕事ですが、24時間フル体制で依頼を受けているため、補助として手の足りないところに入らなくちゃいけないんです。

……その熱意はどこから来るのですか？

いろんな障害者の状況を知るために各家庭を回った時、重度の知的障害を持っている人の家族は本当に大変だということを知ったんです。それぞれの家でいろんな場面を見て思ったのは、家族の力はすごいということ。僕らは福祉の仕事をして10年やってきたにも関わらず、そういう状況があることも知らなかった。自分たちは何をしていたんだろうという思いでいっぱいでした。その時、そのお母さんとまったく同じ気持ちになるのは無理だけれど、その気持ちに近づくために僕らもできる限りの苦勞をしようと思ったんです。

……でも、家族と名島さんたちとは立場が違うでしょう？

正直に言って介護は資格を持っていない人にもできます。じゃあ、福祉のプロって何だろう。そう考えた時、「どうしてこの人、ここまでやれるの?」と思ってもらえるレベルの仕事をする事だという結論に達したんです。

## 居心地の良い場所に、スタッフが集う

.....現在、スタッフは何人ですか？

スタッフが12人、協力会員が20人ほどです。これは僕が活動していた久居ジュニアリーダー会の後輩たちが中心です。

.....ジュニアリーダー会って？

公民館活動の一つで、青少年育成をテーマにした活動です。中学生ぐらいの子がサークル活動などを通して年少の子を指導していくんです。久居の場合、活動の中心は地区の子供会活動のサポートだったので、キャンプの引率をしたり、祭りに参加したりしました。その時に僕を慕ってくれた後輩が今も付いてきてくれているんです。だからWith A Willの会員は平均年齢がすごく若いんですよ。

## 若い人たちにWith A Willのような団体をたくさんつくってもらいたいと思っています。

.....一見、怖そうに見える名島さんがジュニアリーダーだったなんて、ちょっと意外です。

ジュニアリーダーも3分の1くらいは僕みたいなタイプでしたよ。子どもの中でもやんちゃなタイプからすれば、憧れる存在に近いのかもしれないです。僕も学生時代はいろいろと荒れてました(笑)でも、弱い者からお金をとったり、いじめはしませんでした。僕を慕ってくれている子の中には、世間から不良と呼ばれるような子も結構いますが、僕も含めてみんな居場所が欲しいんです。そのなかで自分が必要とされる。そこに居心地の良さを感じているんだと思います。それにこういう子たちは仲間意識がすごく強いんですよ。

.....彼らは最初から福祉に興味があったのですか？

最初はひっぱってきたという感じです。でも続いているのは「やってみて良かった」から。僕は彼らに「福祉はこんなに素晴らしい」とか話したことないんです。難しいことを言うよりも、とにかくここにいて欲しいと言うだけ。なかにはホームヘルプよりも、その後みんなで食事に行く方が楽しみっていう子もいます。福祉をしているというより、仲間に会いにきている感じ。その仲間のなかに障害のある人が新しく入ってきた。みんな仲間なんだと、彼らは受け取っています。

.....介護する人と、される人に境界が無い。それは方針ですか？  
方針として思っていますけど、それを言ったことはありません。でも、自然にそうなってきた。いい雰囲気だなと見えます。

.....具体的に協力会員はどんなことをするのですか？

お風呂に入れる時に足を持つたり...。スタッフの補助です。ホームヘルプ全般を行うには資格が必要ですからね。だから一人で動くということはありません。

.....協力会員は今も募集しているのですか？

はい。ただ、会員になる前に一度、来て欲しいんです。僕らが欲しいのは信頼できる仲間。だから、まず自分たちの想いを聞いてもらったうえで、実際のサービスの場を見て、With A Willを理解してもらいたい。その結果、「自分には合わない」と思うなら、それで構いません。もちろん、たくさんの人に僕らの意図を理解してもらったうえで、協力してもらいたいという気持ちはありますよ。ただ、この居心地がいいかどうかは、本人に決めて欲しいんです。



ホームヘルプの様子です。食事やお風呂はもちろん、トイレの介助まで。生活に関わることをすべてをサポートしています。



## 障害者の一生をフルサポートできたら...

.....経営の方はどうですか？

14年度に設立したのは、15年度に内容が変わる支援費支給制度を見込んだからです。この制度を使えば、現在、在宅でホームヘルプサービスを受けている人が、自分が受けたサービスを選び、そこに支援費が与えられることになるんです。これが利用できれば、現在の料金では採算がとれない部分をカバーでき、何人が有償スタッフを雇える状態になると思います。スタッフに損をさせるわけにはいかないので、それが一番のプレッシャーですね。

.....行政からの補助や助成は考えていないのですか？

1、2年は実績と信頼づくり。僕らのサービスが無くなったら生活が成り立たないと利用者の方に言ってもらえるぐらいの存在になればいいですね。

.....障害者在宅支援サービスは多くない分、期待もされるでしょう？ そのプレッシャーは大きいですね。先日自閉症協会の会合で「こんなサービスを待っていた」と言われ、嬉しいというより、これだけのニーズを僕らが抱えきれぬのかと考えて怖かったです。でも「できない」という言葉は使いたくないと思って、僕らはこの団体をつくりましたから。できるだけことはやりたいです。

.....そのニーズを支えられますか？

僕は今後は、施設や地域、NPO団体が持つそれぞれの機能・サービスが総合的に一人の人を支えていくことが必要になると思っています。ですからWith A Willの利用者を丸抱えにするのではなく、ニーズに合えば他のサービスを紹介したりして、広げていきたいんです。だから、いろんな人、特に若い人たちにWith A Willのような団体をたくさんつくってもらいたいと思っています。実際、声もかけているんですよ。申請の手順や経理のやり方など難しいことは教えてあげるつもりです。正直、With A Willをこれ以上大きくするのは無理。大きくなればなるほどサービスが低下するのは自分たちがよくわかっていますから。

.....現在、施設に入所している人でも、こういうサービスがあれば自宅に帰ることができると思うかもしれませんがね。

それも狙いなんです。実際、施設から出た時、地域に受け皿が無いんです。公的なヘルパーだけでは埋められない部分をWith A Willのような団体がフォローできれば、障害者の方が地域で暮らせる可能性も高くなると思います。施設のサービスがどんなに良くても、やっぱり自分の家が一番いいと思うんです。本人の本気の努力と、我々の本気のサポートがあれば、在宅で暮らすことのできる障害者もいると思います。

.....家族がいない場合、ホームヘルプだけでは大変では？

その辺も僕らが事業として手がけたいところなんです。現在あるサービスだけでなく、一生をフルサポートできるサービス、障害者の自立支援のサポートを考えているんです。

特定非営利活動法人 With A Will

住所 / 514-0027 津市大門7番5号 津センターパレス3階  
津市市民活動センター内

Tel.&Fax.059-223-4366 携帯090-2137-0941

名島 健さんはこの人を**紹介**します。

佐橋俊美さん

子どもの健やかな成長と子育て家庭を支援するネットワークづくりを目指す、NPO法人久居子育て支援ネットワークNPOどんどの代表です。

お  
ね  
が  
い

市民活動ニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。  
(1)原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15日までにお送りください。

(2)送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動ニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。

Fax.059-222-5971 E-mail open@mienpo.net

転載を希望される場合は必ずNPO担当に連絡してください。

R100

PRINTED WITH  
SOYINK™

古紙100%、白色度83.5%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。